

ENTRE PRESS



Vol. 46



講師：古賀稔彦氏



次年度新役員選任

Contents

- P2 臨時会員総会・講演会
- P3 忘年会
- P4 ひろしまビジネスフェスティバル
- P5 9月例会・県青連ソフトボール大会
OB・会員親睦会
- P6 国内視察研修会
新入会員紹介
イベント情報



U R L : <http://www.h-yeg.jp>
 E-mail : yeg@hiroshimacci.or.jp
 発行人：熊本裕子
 編集：広報委員会

臨時会員総会・講演会

とき：平成18年11月24日(金)

ところ：ホテルセンチュリー21広島

2Fホールザ

出席者数：165人(内委任状85名)



熊本会長

平成十九年度会長に三好君を選任！
臨時会員総会にて、次の通り次年度会長及び役員が選任されました。

会長 三好和夫



三好次年度会長予定者

直前会長 熊本裕子
副会長 石井隆

幹事

市川弘 植田裕 河本康成 山本昌宏 青山雅則 綾部亨 鶴野俊文 大内茂稔

岡田誠治 勝冶光夫 田窪浩一 成宮正和 宮原英俊 村上健一 木原宏寿 安田秀一郎

監事

講演会

講演テーマ：夢への実現・・・選手でも金

コーチでも金

講師：古賀稔彦(こがとしひこ)氏



講師の古賀稔彦氏

ユーモアあふれるリズム感に富んだ楽しい講演でした。軽妙な話のなかで披露された2つの儀式は五輪の映像でもお馴染みですが、ここの一番で集中力を高めるために役立つこととしてしよう。

1、勝負に向かう心

●儀式「集中力と気合」自分と他人に戦う準備をするために行ってきた。

戦う人は孤独ゆえ一人ではないというメッセージ

が大きな力となった。

●心構え

①緊張：緊張していないと力は発揮できない。

緊張は不安の発露と捉えず力を出すために必要な要素と前向きに捉えよ。

②自信：自分を信じるために自らを振り返る。普段の自分にうそがないことで悔いは残らず。

2、決心とヤル気で成功へ

日本女子柔道界は過保護環境だったため精神的な弱さがあった。

谷本選手には「絶対オリンピックチャンピオンになる」と決心させることで自立を促した。

これが強くさせる心のスイッチとなり、自主性を生むことでヤル気にさせて継続的に学ぶ姿勢を植えつけた。

それができない人は指示待ち環境に陥り嫌気がさして最後は夢を諦める結果となるのだと思う。

指示待ち環境に陥らないためにはヤル気を表にだすこと。自ら目標を設定すると毎日の課題が自然と出てくる。

これを一つ一つ潰すことで夢に近づいてゆく。成長できる人は「たられば」を後悔するが、成功する人は反省する。その過程を繰り返し反省をバネにすれば力となる。

3、柔道から学んだこと

30年の柔道経験で学んだことは「ピンチこそチャンス」であるということ。

壁に当たり、それを乗り越えた時、人は大きく成長するもの。

越えるために自分の欠点を心の目でみることで、問題を素直に認められる。その課題を解決することで壁を越えられたとき自分は新たな境地に成長したことを実感できる。

壁は今の問題の鏡で成長のチャンスと捉えると苦痛にはならない。

夢に向かってどんどん越えていってもらいたい。

お尻!



腰!



肩!



忘年会



宇田会頭挨拶



金谷副会頭乾杯



(左から)熊本会長、宇田会頭、金谷副会頭



会務グループ



経済人育成委員会



トレーニンググループ



ビジネスフェスティバル実行委員会



10周年記念事業グループ



会員サービス委員会



コミュニケーション促進委員会



広島を考える委員会



会員サポート委員会



三好次年度会長予定者と熊本会長



三好次年度会長予定者挨拶



仁田顧問の中締め

第7回 ひろしまビジネスフェスティバル

とき：平成18年10月27日(金)～28日(土)
 ところ：広島県立広島産業会館 東展示館
 出展社数：100企業・団体
 来場者数：2100人



青年部では、平成12年度より会員相互の企業ネットワーク構築、ビジネスチャンスの創造と拡大、あらゆる角度からのビジネスヒントの模索を主題に毎年「ひろしまビジネスフェスティバル」を開催しています。

7回目となる今回は、相互交流の輪を広げるため、当青年部以外の企業の皆様にも参加いただき、さらなるビジネスネットワークの構築を図りました。

併せて次代の広島を担う存在として来場招致した地元高校生や一般来場者に、出展企業の保有技術や商品を通して地元企業への理解を深めていただきました。

また、当青年部会員企業に加え、広島発のオンリーワン・ナンバーワンの商品や技術を有する企業8社、ひろしまベンチャー賞受賞企業6社を含む新進気鋭のベンチャー企業20社が出展し、業種や事業規模、世代を超えた交流機会を創出できました。

青年部では、こうした事業を通して、青年部活動を広くアピールして行くとともに、地域経済の活性化に向けた活動を今後とも積極的に推進していきたいと考えています。



オンリーワン・ナンバーワン企業経営者による講演会。カルビー(株)松尾康二相談役(右)、広島県菓子工業組合大谷博国理事(株)にしき堂社長(左)



ビジネスフェスティバルグループの皆様、お疲れ様でした！



広島の企業を知ってもらったため地元高校生を招待



広島観光親善大使も広島の特産PRに一役



とき：平成18年9月22日(金)
 ところ：広島商工会議所ビル1001号室
 講師：茶道上田宗簡流

テーマ『広島の変遷とこれからについて』
 出席者数：55名

〈講演要旨〉

都市に一つのアイデンティティーがあれば街が一体化しやすく、広島においてはそれが「平和」であったがこれからはそれでは難しい。

広島は歴史は厳島に代表される平家の時代・毛利元就からの城下町の時代・軍都の時代と戦後の平和の時代の四つに分類され、他に引けをとらない歴史が存在する。

他県から来た方の多くは広島の人々は地元歴史を知らない、語れないとよく言われる。それは広島は原爆で焼け野原になり廃墟からスタートしたと皆が口々に言いすぎ、過去を知る努力をしないためである。歴史を呼び起こす物をきちんと(本物と呼べるくらいの物を)再現すれば、時を超越して歴史の空白を埋めることは可能である。これからは「復元」がキーワードになる。また市民が自分達が住んでいる街は他に負けない歴史を有するという思い込みが大事である。「文化」は都市にとってこれから大きなキーワードになる。マツダが地元の有形無形の歴史的な文化からデザインヒントを得て形にした例もある。広島から発信できるブランドを育てていくには、地域の物を我々は敵しい目で且つ暖かい心をもって育てていく必要がある。

広島を考える委員会 幹事 岡田誠治



講師の上田宗簡氏

とき：平成18年10月21日(土)
 ところ：広島市民球場
 懇親会：ひろしま国際ホテル
 参加者：総勢109名



皆様、大変お疲れ様でした～～！

大会結果

優勝	東広島YEG(13名)	2勝	19
準優勝	三次YEG(12名)	2勝	13
第三位	広島YEG(19名)	2勝	12
第四位	廿日市YEG(14名)	1勝1敗	12
第五位	竹原YEG(10名)	1勝1敗	12
第六位	府中YEG(18名)	2敗	5
第七位	大竹YEG(10名)	2敗	10
第八位	三原YEG(13名)	2敗	19

県青連に所属する東広島YEG、三次YEG、廿日市YEG、竹原YEG、府中YEG、大竹YEG、三原YEG、広島YEGの7団体から総勢109名が参加し、広島市民球場を貸し切り、盛大なソフトボール大会となりました。団体を超えて親睦交流を深めることができ、大変有意義な一日になりました

とき：平成18年11月18日(土)
 ところ：鷹の巣ゴルフクラブ
 懇親会：世羅別館
 参加者：40名

大会結果

〈総合〉

優勝 藤川晃伸君 G77 N69・8

準優勝 正路和久君 G82 N71・2

第三位 武田哲司君 G90 N72

〈OBの部〉

優勝 白井敬司先輩 G84 N74・4

〈レディースの部〉

優勝 十倉純子先輩 G108 N81・6

(ベスグロ同時受賞)



大野初代会長と熊本会長の始球式

朝は曇っていた天気も、昼からはあいにくの雨。大粒の雨にうたれながらも元気にコースをまわられる会員の姿を見ると、みなぎるパワーを感じました。

でも、ひとつ気がかりな事は会員の皆さんが風邪をひかれていないかということですが……。懇親会・表彰式は会場を世羅別館へ移動し行われました。

和気あいあいとした雰囲気の中でOBと会員との親睦が益々深まり、充実した一日を過ごすことが出来たと思います。



大野初代会長による乾杯

当青年部初代会長であり世話役をしていただいた大野先輩、ありがとうございました。また、企画運営をされたコミュニケーション促進委員会の皆様、お疲れ様でした。



～記念撮影～

9月例会

県青連ソフトボール大会

OB・会員親睦会

国内視察研修会

とき：平成18年10月13日(金)～14日(土)

視察先：京都市

テーマ：『故きを温ねて新しきを知る』

①株式会社島津製作所本社展示室

視察及び講演会

②島津創業記念資料館 視察

③広島YEG 懇親会

④京都 舞扇堂 ビジネスモデル 視察

⑤小倉百人一首文化財団『時雨殿』 視察

参加人数：30名



今年度の国内
研修旅行は、『温
故知新(故きを
温ねて新しきを
知る)』をテーマ
とし歴史ある都
市、京都を訪問
しました。

(Positioner Emission
Tomography)等の分析装置や、創
業者の発明品の数々を見学し、創業者の精神
を受け継ぎ、ノーベル賞受賞者を輩出するほ
どの社員教育や、経営方針について、谷垣広
報部長よりご講演いただきました。

二日目の京扇子の舞扇堂では、ビジネスの
移り変わりをお話いただき、絵付け体験をし
て作った扇子が、研修旅行のいい記念にもな
ったと思います。

また、時雨殿では小倉百人一首を、任天堂D
Sを使って体験する等、今回の国内研修はテ
ーマ通り古くからの伝統に接する事から、日頃
私たちが触れる事の無いような最先端技術
を見ることが出来る、知ることが出来たと思
います。

参加者の皆さんも大変興味深く取り組ん
で頂き、見聞を広め、今後の経営や経済活動
に生かして頂けるのではないかと思います。

夜の懇親会も、舞妓さんの舞いも見ること
が出来、京都の伝統を感じながら会員同士の
懇親が大いに深められたと思います。

2日間大きな問題も無く、無事に研修を終
える事が出来たのが何よりだと思います。こ
れも委員会メンバーをはじめ、役員の皆様、
ご参加頂いた会員の皆様、事務局の皆様のご
協力のお陰です。本当に有難うございました。
ネットワーキング強化委員会 幹事 丸子潤一郎



新入会員紹介

入会月	氏名	企業名	役職	所属委員会
10月	多田 智(タダ サトル)	(株)広島紙料センター	取締役	ニューフェイス育成委員会
	元重 克博(モトシゲ カツヒロ)	(株)スタッフアイ広島支店	支店長	会員サポート委員会
11月	宮地 映理子(ミヤジ エリコ)	(株)あるとe	代表取締役	ニューフェイス育成委員会

11月8日現在 会員数261名

2007年 新年互礼会

平成19年1月26日(金)18:30~20:00
広島プリンスホテル
 2F 瀬戸内の間

※閉会後のホテル→八丁堀・広島駅行バス
 をご用意しております。

編集後記

今年度も最後のあんとれびれす
となりました。
今年度から連載されておりました、
ズームアップサークル
ズームアップパーソン
がネタ切れにより1回休みとなつて
しまいました。誠に申し訳ありません。
次号は復活を目指しておりますので、
何卒情報をくださいますよう、よろ
しくお願いいたします。

それでは皆様、よい新年をお迎えく
ださいませ。

広報委員会一同

